

ごあいさつ

日頃より、本会の事業運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年度から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は未だ収束が見えず、ボランティアにおいても、様々な制限が生じ、活動が難しい日々が続いています。その一方で、コロナ禍において誰もが厳しい状況であるからこそ、「自分に何か出来る事はないか」「人の役に立ちたい」という声も頂いています。

本紙では、ボランティア活動を支援するため、様々な情報を発信しております。今回は、本会の年間ボランティア関連事業についてご紹介します。今後とも、新しい生活様式に沿いながら、以下のような事業を計画しておりますので、ご興味のある事業等がございましたら、ぜひお問い合わせください。


月	令和3年度 ボランティア関連事業予定表
5月	・ボランティア情報紙発行(第17号)
6月	・災害ボランティア講座1
7月	・ボランティア広報紙「ときめき」発行(No.52)
8月	・ボランティア情報紙発行(第18号)
10月	・赤い羽根共同募金運動(10/1~12/31) ・災害ボランティア講座2
11月	・ボランティア情報紙発行(第19号) ・上山市ボランティアフェスタ 2021
12月	・除雪ボランティア活動(12月~2月)
1月	・ボランティア情報紙発行(第20号)
2月	・ボランティア推進研修会
3月	・ボランティア広報紙「ときめき」発行(No.53)
通年	・ふれあい食事サービス事業 ・災害時ボランティア活動

※上記の事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となる場合がございますのでご了承ください。

ボランティア活動をしてみたいけど、どこに言ったらいいの？
ボランティアサークルを紹介してほしい！

→ そんな時は、**ボランティアセンター（社協内）**へご相談ください！

ボランティアセンターでは、ボランティアに関するの情報提供や登録・あっせん・活動保険の加入手続き等を行っており、市民の皆さんが、より効果的なボランティア活動ができるように支援しています。また、ボランティアに関する相談も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



掲示板

令和3年度

ふれあい福祉活動応援事業

市内で福祉のまちづくりを推進するために、ボランティア団体等が行う社会福祉事業に対し、助成金を交付します。新たに活動を始める方、活動をさらに発展させたいという方はぜひご応募ください。

対象団体：上山市に活動の拠点があり、上山市民を対象に継続的な事業を行う団体

対象事業：高齢者や障がい者の支援、ボランティア活動等、地域福祉等の普及向上に貢献する事業

助成金額：助成率は事業費の3分の2以内
(上限金額は1団体につき10万円)

対象経費：活動事業を行うために直接要する費用

対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

災害に備えるボランティア講座の中止について

例年6月頃に、市民の皆様を対象に、「災害に備えるボランティア講座」を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。

災害ボランティアとしてご登録して頂いている皆様には、災害ボランティアに関する資料を後日送付しますので、今後の活動にお役立てください。



『認知症カフェ(かみのやまカフェ)』でお手伝いしてみませんか？

認知症カフェとは…認知症の人と家族、地域住民、専門職など、誰でも参加でき、お茶を楽しみながら認知症について気軽に意見交換ができる場です。

開催会場：高齢者常設サロンまじゃれ、ながすずの里、

ケアセンターとこしえ上山北、ケアセンターとこしえ上山南

※現在は、まじゃれのみで開催しています

こんな人が参加しています！

- 認知症に不安がある方
- 認知症や認知症予防に興味がある方
- 認知症の方を介護するご家族の方
- 参加したいなと思った方どなたでも

こんなことをしています！

- 認知症予防について
- 定期的なイベントや勉強会
- お茶を飲みながら楽しく雑談
- 認知症地域支援推進員による相談 など



利用者の声

- 悩みを打ち明ける場であることで、心にゆとりがもてた
- 認知症について学ぶことができた
- 地域とのつながりができた

<ボランティアの内容>

健康講話、紙芝居、不活化化予防・脳トレ、頭と体の体操などのイベントの際、お手伝いいただいております！

問合せ先

上山市地域包括支援センター
認知症地域支援推進員 堀田
☎673-6055

